

J P F

Japan Policy Frontier

REPORT

2009/06

No.13

不況の中でこそ鍛えられる！ 固定価格買取制度導入へ！

NPO 法人日本政策フロンティア

小田全宏

不況の中でこそ鍛えられる！

今年も半分が過ぎました。皆様いかがお過ごしでしょうか。昨年から続いている大不況の影響で、ご苦労も多いのではないのでしょうか。その中でも、いつも変わらず J P F をご支援頂きまして心から御礼申し上げます。今回の不況は 100 年に 1 度と言われてますが、これは大転換期だとも言えるのです。我々人類は過去に何回も大危機を経験しています。

富士フィルムという会社があります。昨今はデジカメの普及で、フィルムの需要が少なくなってきました。しかし、近年続々と新しい商品を開発しています。写真のナノテクノロジーの技術を使って、医薬品、健康食品、化粧品と、過去最高の利益を上げているのではないのでしょうか。

「お宅、どうですか？」「あきませんな」「うちもあきません」という会話をしている方は、まずその会話をやめることが大事だと思います。

ある大手の石油会社の代理店の事例があります。プロパンガス売って、大きなところは 100 億円くらいの年商があるという業界です。近年、顧客がどんどん減ってきて、この代理店の二世会の人達も危機感を持ち始めました。その 1 点だけの商品で未来を見ることができなかったのです。4 年前に、ある代理店が、ミネラルウォーターを大きなタンクで売り始めたことをきっかけに、その事業が広がってゆきます。重量があるプロパンガスを運ぶのが仕事です。そしてその地域のネットワークを持っています。この 2 点を活かして、プロパンガスが水に変わっただけで、仕事はそのまま続けられるのです。そして水の売上げがプロパンガスの売上を抜いてしまったのです。新しい顧客の創造ができたのです。自分達の業界が持っている潜在力の活用に見事に成功したのです。

状況の変化はどうしようもないことなのです。その時にそれを受け入れて（陽転思考）どう考えて、どう行動するかなのです。

固定価格買取制度導入へ！

JPFが母体となってスタートしました「GEIN」もおかげ様で1年目を迎えることができました。大変心強いことに、多くの方々のご賛同とご協力を頂き、その輪は急速に拡大して参りました。皆様の熱いご支援に深く感謝申し上げますと共に、更なるお力をお貸し下さいますようお願い申し上げます。

本年4月5日には、GEINシンポジウム「『やるぞ！日本！』私たちの手で自然エネルギーを大きく育てよう！」を開催いたしました。経済産業省、環境省、東京都からもご後援を頂き、当日はそれぞれの政策担当者からのGEINへの応援メッセージも頂きました。

また、GEINは設立時に提言しました7つの政策の実現に向けて、政治への働きかけ、市民への広報活動を行ってきましたが、その成果もあり、本年2月には、二階経済産業大臣が太陽光発電の固定価格買取制度の導入を発表しました。これはほんの一里塚とはいえ、活動の成果を感じてうれしく思っております。さらに自然エネルギーの普及拡大のために、政府が大胆な政策実現できるように、一人1ヶ月100円出すよ！という市民の声を集める「やるぞ！日本！」というキャンペーンを始めました。JPFの会員の皆様も「やるぞ！日本！Yes100円！」宣言へご賛同頂ければ幸いです。

(GEIN HPをご参照下さい)

地球温暖化問題は多岐にわたり、その根本原因や解決策は複雑にからみあい、一筋縄では正解には到達しないでしょう。しかし私たちの化石燃料を土台とした文明は、環境・資源の両次元においても、無限のものではありません。「何が正解かわからない」、しかし「何かを始めなければ、何の結果も生まれません」です。日本が環境技術で世界をリードし、環境と経済が調和した共生文明の扉を拓くことになると確信しています。

これからもどうぞご支援の程、よろしく願いいたします。

末筆となりましたが、会員の皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

NPO 法人日本政策フロンティア

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-10-5-6F

TEL03-5777-5809 FAX03-5777-5819

<http://www.jpf.gr.jp>